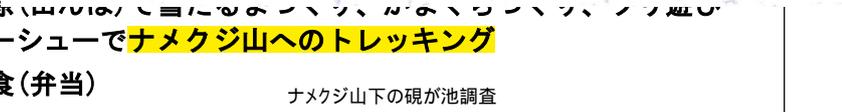


# 大山の冬の魅力再発見！スノーシュー体験こども雪国自然学校

主催元	グラウンドワーク大山蒜山、晴れの国野生生物研究会、子ども自然いきもの倶楽部		
開催日時	平成30年2月12日(月曜、祝日)および2月18日(日曜) 雨天中止		
集合時間・場所	8時45分に鳥取県西部総合事務所(米子市糀町1丁目160)駐車場に集合		
活動内容	<p>大山は豪雪地域と言われながらも、東北、北海道ほどの冬の厳しさはなく、また、火山特有の平坦地でゆるやかな斜面も多く、雪遊びや雪景色を楽しむには、好条件がそろっています。グラウンドワーク大山蒜山では、そのような大山の自然を活かして、雪原となった森や野原で、雪遊びを通じて「大山の自然」、「山里の暮らし」、「冬の大山の風物詩」、「森の生きもの」について学ぶ「冬の森林環境学習プログラムづくり」に取り組んでいます。</p> <p>今回は、2月12日(祝日)と2月18日(日)に冬の大山を訪ね。雪だるまづくり、かまくらづくり、ソリ遊びなどの雪遊びのほか、登山ガイド・自然ガイドの有資格者の案内でスノーシューを履いて雪の積もった森の中を歩き、冬の大山の自然を体感します。</p>		
2月12日 (月曜、祝日)	8:45~	米子(鳥取県西部)	 <p>快晴の雪原で子供達の雪遊びをサポートしました。(小生は後方左端)</p>
	9:30~	森の国で全員集合	
9:45~	子どもスノーシュー体験		
12:00~	森の国で昼食(弁当)		
13:30~	雪原となった野原		
15:00~	森の国に戻り、自然観察		
16:15~	希望者は、大山を散策		
2月18日 (日曜)	8:45~	米子(鳥取県西部)	 <p>ナメクジ山下の硯が池調査</p>
	9:45~	旧添谷分校で全員集合	
	10:00~	雪原となった野原(山頂へは「山頂への道」ではなく、なめくじ山へ、ソリ遊び)	
	13:30~	希望者は、スノーシューでナメクジ山へのトレッキング	
注意事項	<p>●タイムスケジュールや内容は、天候により変更となる場合があります。</p> <p>●積雪が少ない時は、雪遊びでスキューティングを行います。</p> <p>●プログラム当日は、カメラ撮影を希望する場合があります。</p>		 <p>ナメクジ山および周辺のトレッキングコース調査</p> <p>スキーやスノーシュー、スノーボード、登山杖、防寒装備、雨具(レインコート、レインパンツ、レイングローブ、レインシューズ)などを用意してください。雨具は、レインコート、レインパンツ、レイングローブ、レインシューズ、雨具(レインコート、レインパンツ、レイングローブ、レインシューズ)などを用意してください。</p>
	参加定員	50人(子どもとその保護者)	
申込方法	E-mail <a href="mailto:eac-gren@po.harenet.ne.jp">eac-gren@po.harenet.ne.jp</a>		 <p>雨天等で中止となります。</p> <p>掲載媒体などに掲載させたい場合は、お問い合わせください。</p> <p>ナメクジ山コース整備(ササ刈)</p>
連絡先	電話での問い合わせは、0859-75-2311		

この行事は、平成29年度伯耆国「大山開山1300年祭」機運加速化支援補助金を活用して実施します。